



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月6日

上場会社名 株式会社コラントッテ 上場取引所 東
コード番号 7792 URL <https://colantotte.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小松 克巳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 井阪 義昭 (TEL) 06-6258-7350
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年9月期第1四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	2,507	32.3	614	△1.5	619	△3.8	425	△19.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年9月期第1四半期	円 銭 46.80	円 銭 46.62
2025年9月期第1四半期	57.97	57.56

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年9月期第1四半期	百万円 7,012	百万円 5,211	% 74.3
2025年9月期	6,717	5,167	76.9

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 5,211百万円 2025年9月期 5,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 42.00	円 銭 42.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	44.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
第2四半期(累計)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	20.8	800	△15.4	800	△16.8	550	△26.1	60.49
	8,000	15.6	1,900	5.0	1,900	4.0	1,300	△2.1	142.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年9月期 1Q	9,092,100株	2025年9月期	9,092,100株
2026年9月期 1Q	42株	2025年9月期	42株
2026年9月期 1Q	9,092,058株	2025年9月期 1Q	9,060,518株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は
監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は T D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第1四半期累計期間)	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復傾向となりました。一方で、物価高の影響や海外経済の減速など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社が営んでいる事業につきましては、当社の強みであるスポーツ市場において、健康への関心の高まりもあり堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中、「本気の笑顔の実現」という経営理念の下、社会的課題である「生活の質」＝QOL (Quality Of Life) の向上に貢献するための事業を展開し、社会的価値と同時に企業価値の向上に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間につきましては、新製品の市場投入やクリスマスなどのギフト需要への施策を行うとともに、テレビCMや新聞広告、様々なキャンペーン施策、当社契約選手によるイベントの開催、SNSへの発信等マーケティング活動の強化に取り組みました。さらに、主要取引先との関係強化と取引拡大等、営業活動の強化に取り組みました。

このような全社での経営強化策の下、ホールセール部門につきましては、通販チャネルとの取引において高価格帯商品の販売が好調に推移したほか、リカバリーウェアを軸に既存顧客の深耕と新規顧客の獲得を推進した結果、売上高は1,271,515千円（前年同期比7.0%増）となりました。

イーコマース部門につきましては、テレビCM、SNS等を核としたマーケティング活動の強化による認知度の向上及びキャンペーン施策、クリスマスに向けたギフト需要への施策等により、好調に推移いたしました。以上の結果、売上高は917,862千円（前年同期比76.7%増）となりました。

リテール部門につきましては、キャンペーン施策やクリスマスなどのギフト需要への施策、テレビCMの効果等により、来店客数が増加し堅調に推移いたしました。また、2025年10月には「イオンモール仙台上杉」（宮城県仙台市）、同年11月には「三井アウトレットパーク岡崎」（愛知県岡崎市）、同年12月には「ららぽーと門真」（大阪府門真市）に新規出店いたしました。その結果、売上高は317,810千円（前年同期比69.8%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高につきましては、2,507,187千円（前年同期比32.3%増）となりました。利益面につきましては、高付加価値商品が堅調に推移していることに加え、イーコマース部門及びリテール部門が好調に推移した一方で、認知拡大及び販促強化を目的とした広告宣伝等の先行投資を積極的に行つたことから、営業利益は614,151千円（前年同期比1.5%減）、経常利益は619,948千円（前年同期比3.8%減）となりました。四半期純利益は、前年同期における「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に示された分類の見直しに基づく、繰延税金資産の追加計上の影響もあり、425,528千円（前年同期比19.0%減）となりました。

なお、当社は、コラントッテ事業とCSS事業を営んでおりますが、コラントッテ事業以外のセグメントは重要性が乏しく、コラントッテ事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は5,031,157千円となり、前事業年度末と比較して204,993千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が395,286千円、仕掛品が57,790千円それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が594,292千円、製品が68,057千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は1,981,473千円となり、前事業年度末と比較して90,627千円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産が18,375千円減少した一方で、有形固定資産が111,182千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期会計期間末の資産合計は7,012,631千円となり、前事業年度末と比較して295,620千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は1,775,171千円となり、前事業年度末と比較して247,875千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が173,793千円、賞与引当金が60,050千円それぞれ減少した一方で、その他流動負債が324,152千円、電子記録債務が222,210千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は26,143千円となり、前事業年度末と比較して4,250千円増加いたしました。これは、リース債務が808千円減少した一方で、資産除去債務が5,059千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期会計期間末の負債合計は1,801,314千円となり、前事業年度末と比較して252,125千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は5,211,316千円となり、前事業年度末と比較して43,495千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が43,661千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,180,025	1,784,739
受取手形及び売掛金	679,850	1,274,142
電子記録債権	243,940	254,986
製品	875,744	943,801
仕掛品	300,067	242,277
原材料及び貯蔵品	447,647	425,290
その他	99,719	106,989
貸倒引当金	△831	△1,070
流動資産合計	4,826,164	5,031,157
固定資産		
有形固定資産		
土地	730,955	730,955
その他（純額）	636,474	747,657
有形固定資産合計	1,367,430	1,478,613
無形固定資産		
	29,860	27,680
投資その他の資産		
投資その他の資産	494,286	475,911
貸倒引当金	△731	△731
投資その他の資産合計	493,554	475,179
固定資産合計	1,890,845	1,981,473
資産合計	6,717,010	7,012,631

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	162,608	384,819
買掛金	274,813	233,157
未払法人税等	351,389	177,596
賞与引当金	85,895	25,845
製品保証引当金	10,177	11,022
株主優待引当金	46,874	20,664
クーポン引当金	6,507	8,884
その他	589,028	913,180
流動負債合計	1,527,296	1,775,171
固定負債		
リース債務	9,667	8,858
資産除去債務	12,225	17,284
固定負債合計	21,893	26,143
負債合計	1,549,189	1,801,314
純資産の部		
株主資本		
資本金	489,269	489,269
資本剰余金	479,269	479,269
利益剰余金	4,202,095	4,245,756
自己株式	△29	△29
株主資本合計	5,170,603	5,214,265
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,782	△2,949
評価・換算差額等合計	△2,782	△2,949
純資産合計	5,167,820	5,211,316
負債純資産合計	6,717,010	7,012,631

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,895,561	2,507,187
売上原価	639,934	816,357
売上総利益	1,255,627	1,690,830
販売費及び一般管理費	632,240	1,076,679
営業利益	623,386	614,151
営業外収益		
受取利息	475	476
為替差益	10,329	5,081
受取和解金	10,000	—
その他	346	239
営業外収益合計	21,150	5,797
経常利益	644,537	619,948
税引前四半期純利益	644,537	619,948
法人税、住民税及び事業税	145,601	163,173
法人税等調整額	△26,310	31,247
法人税等合計	119,290	194,420
四半期純利益	525,246	425,528

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、コラントッテ事業とCSS事業を営んでおりますが、コラントッテ事業以外のセグメントは重要性が乏しく、コラントッテ事業の単一セグメントとしているため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）の償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	14,821千円	15,171千円